

# 三島森田病院

## 第5回 ホスピタリティ コンサート

音楽療法として、言葉を介さず一流の音楽により、心と身体の調子を整え  
感動を体験することを目的としてコンサートを開催します

中谷 友美

Piano Concert

### Program

J.S.バッハ : パルティータ 第1番 変ロ長調 BWV825

W.A.モーツァルト : きらきら星変奏曲 ハ長調 KV265  
トルコ行進曲 KV331

I.アルベニス : パバーナ・カプリーチョ Op.12  
マヨルカ島 (舟歌) Op.202

F.ショパン : アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ Op.22



中谷 友美 / ピアノ

# 2024.2.27(火)

開場 13:30 開演 14:00

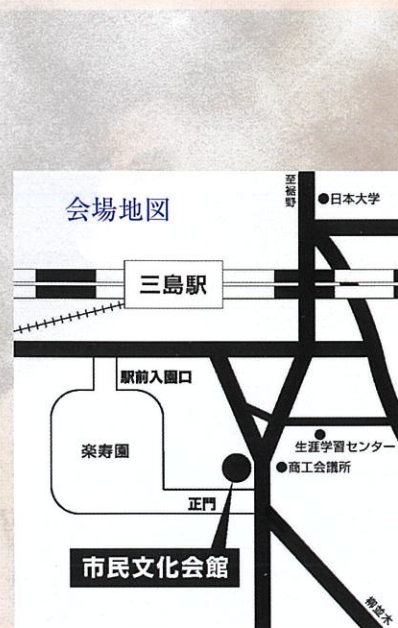
三島市民文化会館

ゆうゆうホール 大ホール

**入場無料** 全席自由 事前申込等不要です

**入場対象者** 乳幼児を含めどなたでも入場できます

◎お問い合わせ先 三島森田病院 TEL : 055-986-3337





## 三島森田病院の森田療法とは

森田療法は、東京慈恵会医科大学 精神科の初代教授であった森田正馬（もりたまさたけ）が100年前に創始した神経症（不安症・強迫症等）に対する日本発の精神療法であり、現在の当病院の理事長・院長 森田正哉はその曾孫にあたります。本療法は薬物によらず症状を「あるがまま」に受け入れることで健康な日常生活を回復させていきます。本療法では、神経症の根底にある不安や死の恐怖は自然な感情であり、より良く生きようとする人間本来の欲望（生の欲望）と表裏一体の関係にあるものと理解します。にもかかわらず神経症の患者さんは、自己の不安を排除することに努力を傾ける結果、かえって不安が増幅し症状にとらわれていきます。本療法の核心は、このようなとらわれを打破することであり、太陽の光を浴び土に勤しむ農業や工芸を通じて生活のリズムを取り戻し、患者さんが自己の不安も生の欲望も自然な人間性として受容し、「あるがまま」の自己を現実に生かしていられるよう治療していきます。尚、当初は神経症が対象とされておりましたが、ストレスの多い現代社会において薬物療法では限界のある難治といわれる多彩な症状に対しても、病態によっては本療法の効果が確認されております。

### 出演者 Profiles

#### 中谷 友美（なかや ともみ）ピアノ



札幌市出身。国立音楽大学を経て同大学大学院修士課程を首席で修了、クローツァー賞を受賞。大学院より安井耕一氏の下で研鑽を積み2011年からは札幌と東京で継続してソロリサイタルを行う。室内楽や声楽伴奏でも多数の演奏会に出演。

2014年に札幌で開催したソロリサイタルが「札幌市民芸術祭大賞」を受賞。2017年には北海道銀行より「道銀芸術文化奨励賞」を受賞。同年、札幌コンサートホール Kitara に於いて札幌交響楽団とベートーヴェンのピアノ協奏曲第1番を共演し好評を博した。大学在学中より小学校、病院、介護施設や障がい者施設等でのアウトリーチを積極的に行い継続している。

CASIO デジタルピアノ「Privia」への TVCM 出演やテレビ朝日開局 50 周年ドラマ「氷の華」にて劇中ピアノを担当するなど多方面で活躍。現在は千葉県柏市に在住、演奏活動のほか音楽教室を主宰し後進の指導にも力を注いでいる。